

# T u t t i

岡山県合唱連盟機関紙トウッティ84号

発行責任者：事務局長 西山 隆 幸

事務局：岡山県倉敷市玉島長尾 167-7 西山方

TEL(070)5673-1524/FAX(03)6862-9869

編集担当者：事務局次長 内 田 毅

## 主な内容

2面 男声合唱フェスティバルに参加して

3面 倉敷少年少女の不思議な旅

4面 25年度行事予定・総会報告  
コンサート情報

## 合唱連盟について思うこと

理事長 上月 明

年度初めを迎え、新たに合唱連盟に加入して下さる合唱団があれば、残念ながら脱退される合唱団もあります。そうした情報に接する時、岡山県合唱連盟の理事長として組織をリードする立場にあって、合唱連盟に加入するメリットは何なのか、常に問い続けているところです。全日本合唱連盟は、「合唱音楽の普及と向上、合唱団の育成と指導、そして音楽文化の発展に寄与すること。」を目的としています。そのために、各種のコンクールやフェスティバル及びカンタート等を開催し、様々な講習会やクリニック等を開催しています。岡山県合唱連盟も全日本合唱連盟を組織する団体であるわけですから、当然目指すところは同じであるわけで、全国大会につながるコンクール等の県予選、及び様々な講習会等を計画しています。



合唱団の力量アップは、ひとえに指揮者の力量アップにかかっています。「へたな合唱団は存在しない、存在するのはへたな指揮者である。」著名な指揮者の言葉が印象に残っています。岡山県

合唱連盟に足りないものといえば、指揮者同士の音楽にかかわる情報交換ではないでしょうか。もっと平たく言えば、他団の演奏を聴いて率直な感想を述べ合う、そんなことが日常的にできれば指揮者の力量アップにつながると思います。

今年の合唱フェスティバルで、大きく変えようとしていることがあります。それは講評のあり方です。これまでは2名の著名な先生に講評をお願いしていました。今年度からは、県内の指揮者の方にも講評をお願いすることにしました。具体的には、近藤指揮者賞を受賞された比較的若手の指揮者の方々に率直な感想、意見を書いていただくという計画です。地元の指揮者が他団の演奏を聴いて率直な感想を述べ合うということは、新たな情報交換のきっかけになればと思い、実施に向けて準備を進めています。

合唱連盟に加入しているから、合唱コンクールやお母さんコーラス大会に参加できます。合唱フェスティバルでは岡山シンフォニーホールで演奏できます。他にも合唱団員や指揮者の皆さんが力量アップできる講習会等を計画したいと思います。いくらい計画を立てても、積極的に学ぼうという意欲がなければ成果は結実しません。皆様方一人一人の前向きな姿勢で、岡山県合唱連盟の活動を盛り立てていきましょう。

## <T u t t i 編集担当者から>

今年度のT u t t i は以下のように発行する予定です。皆様からの原稿が頼りですのでどしどしお寄せください。コンサート情報ではチラシ等がありましたらお送りくださればそれを原稿として作成しますので、発行月を考慮して早めにお知らせください。

パソコンの使える方はメールでお送りくだされば助かります。写真等も添付ファイルで下さればトリミング等はこちらで適当に行います。

号数	発行月	原稿締切
85号(夏号)	25年7月	25年6月末
86号(秋号)	25年10月	25年9月末
87号(冬号)	26年1月	25年12月末
88号(春号)	26年4月	26年3月末

原稿送付先：703-8262 岡山市中区福泊 168-7

内田 毅

FAX (086) 276-0003

PC メールアドレス：[utida244@yahoo.co.jp](mailto:utida244@yahoo.co.jp)

## 「全日本男声合唱フェスティバル in 福島」に参加して

### 「コラレーヤ」指揮者 松 下 泰 久

新島八重の生涯が大河ドラマで放映される直前の会津は雪であった。しかし、「熱い」男たちとの「熱い」二日間でもあった。

初日には、互いに見も知らぬ男たちが挨拶もそこそこに集められるやいきなり合同合唱の練習。我が岡山チーム「コラレーヤ」の属する第一グループの合同指揮者は清水敬一氏。時に楽曲への思いをひたすら語り続ける。また、時に指示を伝えるのに言葉にするのがもどかしいのか、「ガッ、ガッ、ガッ、ガッ、ガッ」と大声でただうなりながら全身で「タメ」を要求する。この「熱い」指導による3時間もあつという間に過ぎ、心地よい疲れとともにテンションだけは異様に盛り上がったまま、500人の交流会へと突入。

ステージを翌日に控えながら、酒に酔い歌に酔う男たちが会場には存在した。スポンサーのサントリーから提供のあったプレミアムモルツ500本もあつという間に消え、次はこの地域の美酒の数々。宴がスタートして30分、ビュッフェのテーブルの上の料理もほぼ食べ尽くされている。当然、歌声も披露され、これまた異様に盛り上がる。次回の全国大会のホスト役となる我々「コラレーヤ」が副理事長のN先生の編曲による「桃太郎」を歌いながら「次は岡山へ来られえや」とアピールするのを皮切りに次々と各地の合唱団の歌声も披露される。「明日のステージで無事に声が出るかなあ」などと喉のコンディションを心配する気持ちなどもはや誰にもなさそうである。この交流会がひょっとしてフェスティバルのメイン？男声合唱の名曲を何曲も全員でうなりながら名残惜しくも交流会の会場を後にする。



翌日は響きのよい会津風雅堂で丸一日の発表会。「コラレーヤ」はいきなり本番。出来の方は……として、それでも全国の仲間たちの前で歌えることの喜びをひしひしと実感しながらのステージであった。第一部の最後は前日の合同練習の発表の場。指揮者の清水氏も前日のテンションのまま「ガッ、ガッ、ガッ、ガッ、ガッ」と棒を振る。やはり

大人数の合唱は最高！演奏後、ステージ上で手を堅く握り合いながらまた同じステージに立てることを誓い合う男たち。いいねえ。きっとこの光景、岡山でも来年は見られるはず。

視察団の一員として本番の前日から当日の片付けまでのステージ裏の様子もを見せていただいたが、やはりそこに見えたものは、全国の仲間たちをもてなそうという「熱い」思い。福島県連の高校生から一般の方々まで様々な部署で動いていらっしやつた。



我々もきつとこの思いを形にしてお返ししよう。そして岡山に行けてよかった、と必ず思ってもらおう。そんなことを思いながらの帰路の7時間も幸せだった。ただ最後に一言、ホテルから会場への途中、2年前の被災者の方々の方々の何棟かの仮設住宅を目にすることになった。本当に少しでも早い復興が待ち望まれる。合唱を通じて、自分に何が出来るか、考えてみよう。





# 「倉敷少年少女の不思議な冒険」

～第14回ブダペスト国際合唱コンペティションに出場して～

倉敷少年少女合唱団 団長・指揮者 難波夕鼓

「よっしゃあつっ！！いい演奏が出来た！！」・・・と心から思える事はあまりない。しかし、2年前、京都国文祭に出場した時は、そう思えた。その演奏を聴いて下さった、ブダペスト国際合唱コンペティション日本代表部の方からお声がけ頂き、初の海外コンクール出場が決まり、2年半にわたる倉敷少年少女合唱団の冒険が始まった。

しかし、少年少女の「宿命」として、「その時のメンバー」での出場はできない。毎年、団の演奏を支える最上級生が卒団して、一旦レベルが落ち、残された下級生の努力でまた這い上がる。2年の間には苦しい場面もあった。

ここが「最大の正念場」と思ったのは、ブダペストに発つ1ヶ月前の県アンコン。ここでまともな成績が取れないようでは、海外に出かけていく意味はないかも。だが、子どもたちの前でそのような事は言えなかった・・・緊張してしまうから。(笑)

ぎりぎりの仕上げりだったが、なんとか結果は出た。レベルの高かった女声部門に出場した2チームを含め、出場4チーム全てが金賞を獲得。中でもジュニア部門は久しぶりに優秀賞を頂けた。どのチームも驚くほどいい順位。みんな～、ほんとはよく頑張ったね。

安堵の中で、正直思った。地元でこれだけ結果を出せば、後は「海外のコンクール」、いい結果が出せなくても、笑ってごまかせる・・・かな？

かくして、指揮者と伴奏者、元気いっぱいの子どもたち30名(小4～大学生)は、合唱王国ハンガリーで開催される、22カ国から2100名が参加する未知のコンクール目指して、大空に飛び立った。

滞在4日目、いよいよコンペティション本番。年齢制限のため少年少女部門には出場できず、一つ上のユース部門に出場したので、周りには大きなお兄さん、お姉さんばかり。

倉敷少年少女として「まずまずの演奏」は出来たと思うが、75点程度か。後からG2(ユース同声部門)は例年ハイレベルと聞かされただけあり、後ろに続く団は非常に上手い！しかも、私たちの時には起きなかった「曲間の拍手」が・・・！！指揮者になって以来初めて団員に「私らの演奏、そんなにマズかったかな・・・？」と気弱なことを問いかけてしまう。泣き出す団員も。後で、拍手は自分たちより前の団には無かったことが判明

し、やれることはやったと気を取り直す。

夜、結果発表を兼ねた、グランプリ・コンペティションへ。各部門のグランプリ(1位)の演奏は、それはハイレベルな素晴らしいもので、これを子どもたちに経験させてやれただけでも、ここまで来た甲斐があったと、長くて短かった2年間に思いをめぐらせる。

いよいよ結果発表。指揮者は全員壇上へ。発表が進み、(これは日本でも見慣れた風景)金賞をとった(と思われる)団は、喜びの大歓声をあげる。マジャー語による発表のため、いつ呼ばれるかすらよくわからない。いよいよ当団。会場にそこそこの拍手が起き、子どもたちも大人しく拍手をしている。・・・ああ、残念だったな、まあ、やることはやった。位置にもどると、隣の団の指揮者が「Congratulation!(おめでとう!)」と握手を求めてくる。「?」「Your performance was wonderful. You are top prizes. (あなた方の演奏はすばらしかった。金賞ですよ!)」とマジャー語で書かれた賞状を指して教えてくれた。

「参加賞」だと思ってシュンとしていた子どもたちも、金賞だとわかり、帰りのバスでは喜び爆発!!「先生～!!ごほうびは、もちろん全員で『食べ放題』よな～?!」

(昨年、当団としては大変良い演奏ができたアンコン全国大会で、「もし本選出場を果たせたら」・・・と約束していた叶わなかった『食べ放題』、もちろん全員で行こうね。)

願わくは、30名の子どもたちが今回の経験を今後の合唱活動に活かし、よりよい合唱・音楽人生を歩いて行ってくれますように。

※当団では、倉敷市外からも団員(幼～高校)を募集しています。【事務局 080-5612-7682】



# 事務局便り

## 平成 25 年度・合唱連盟関係行事予定 (全日本・中国支部・県連をまとめて)

事業名	期 日	会 場・開 催 地	備 考
コーラスワークショップ	5/4 (土) ~ 5/6 (月)	愛媛県松山市 ひめぎんホール	県民文化会館
春期合唱講習会	5/11 (土) 5/12 (日)	高梁市・文化交流館 岡山市・さん太ホール	講師：河合孝夫先生 (声楽家)
県合唱フェスティバル	6/2 (日)	岡山シンフォニーホール	
おかあさんコーラス 中国支部岡山大会	6/30 (日)	岡山市立市民文化ホール	
おかあさんカンタート	7/20 (土) 7/21 (日)	山口県萩市・萩市民会館	
県合唱コンクール	8/4 (日)	岡山市立市民文化ホール	
おかあさんコーラス 全国大会	8/24 (土) 8/25 (日)	大阪市・フェスティバルホール	
中国合唱コンクール	9/14 (土) 9/15 (日)	島根県松江市・島根県民ホール	中学校・高等学校部門 大学・職場・一般部門
全日本合唱コンクール 全国大会	10/26 (土) 10/27 (日)	広島県福山市・ 福山芸術文化ホールリーデンローズ	高等学校部門 中学校部門
全日本合唱コンクール 全国大会	11/23 (土) 11/24 (日)	千葉県千葉市・千葉県文化会館	大学・職場・一般部門
県ヴォーカルアンサンブルコンテスト	2/2 (日)	倉敷市芸文館	
声楽アンサンブルコンテスト 全国大会	2014年3月	福島県福島市・福島市音楽堂	

## 平成 25 年度 定例総会

平成 25 年 4 月 14 日 (日) 定例総会が開催されました。  
24 年度事業報告・会計報告等原案通り承認され、25  
年度事業計画も上記のように承認されました。  
その中で特に皆様にお知らせしたいことを。

### ◆異動報告 (平成 25 年度加盟数 62 団体)

#### 新規加盟

コール・ロチェアーノ (一般、男声、岡山市)

#### 退会

岡山市立吉備中学校合唱部  
玉野市民女声合唱団  
サンルート合唱団  
コールみまさか  
フラウエンコールよしい

#### 団体名変更

大高小学校育友会コーラスクラブ  
⇒コーロ グリーチネ

### ◆岡山県合唱連盟 規約改正

主な改正点は下記の通り。

- ・副理事長を若干名とし必要であれば増員できるようにした。副理事長も総会で互選により選出。
- ・新たに常任理事を設け、任期にとらわれず長期にわたり連盟の運営に携わっていただける人材を発掘・育成していくことにした。
- ・理事の任期も 2 期 4 年に拘らず運用が可能になった。
- ・改正部分の施行は平成 26 年度改選から

## CONCERT INFORMATION

### 倉敷コール・クライネ 第 31 回定期演奏会

と き 5月19日(日) 14:00開演  
と ころ 倉敷市芸文館  
曲 目 ミサ曲、弦楽四重奏、マザーグースのうた 他  
入 場 料 1,000 円  
問 い 合 せ 086-422-7604 (吉田)

### Coro Pace & アンセルコール I Joint Concert

と き 6月23日(日) 14:00開演  
と ころ 早島町 ゆるびの舎  
曲 目 五つのジャズソング、アニソクラッシュ!、他  
入 場 料 1,000 円  
問 い 合 せ 086-465-9489 (松三)

### 【編集後記】

この四月から事務局に入りました内田です。主な仕事は Tutti 編集をさせていただきます。昨年は一度も発行できずに終わりましたので今回が久しぶりの発行です。十数年前に中心でやっていた頃と同じような紙面になったなあ、と。

事務局長経験者として連盟事務局のお手伝いをすることで連盟が活発になればと思います。色々なご意見をお寄せください。(連絡先は 1 ページ)

携帯：090-4695-7826

mail：uchida244z@docomo.ne.jp

---

---